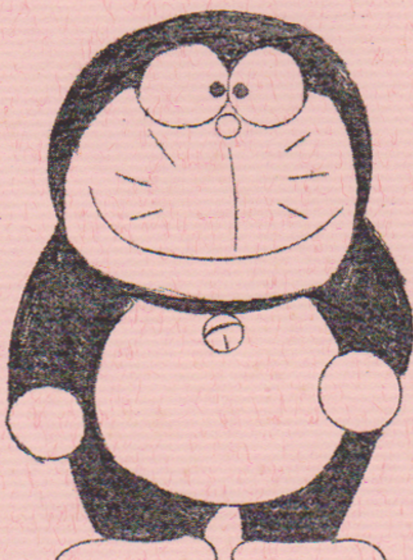
ドラえもん

第14話・決定稿



制作・日本テレビ
　　　日本テレビ動画

ドラえもん

第14話　◦　のろいカメラ作戦

脚本　井 上 [illegible]

（F－I）

○ のび太の部屋

「うわーん」

のび太が大声で泣きながら帰ってくる

ドラえもん　ぬ　ぬー　またか！

のび太はドラえもんの膝に泣き崩れる

のび太　ドラえもん　ぼ　ぼくはもう　くやしくて／＼／

ドラが烈火の如く怒る

ドラ　いわなくてもわかってる　またスネ夫にバカにされたんだろう　あんチクショーッ　今日という今日はガマンならんぞ　メッタ／＼にしてやるーっ!!

云うなりビューンと外へ駆け出して行くドラを見送って　のび太はグスンと鼻をすすり

のび太　まだ何も云ってないのにぼくの気持をわかってくれる
なんて　やっぱりぼくのドラえもんだな……グスン

○通り

ドラえもんがダンプのように駆けてゆく

ドラ　おのれ　のび太を馬鹿にするということはぼくを馬鹿
にするということだ　ゆるせーん！

道行く人や犬がふっ飛ぶ

ドラ　さて　ところで問題はどうやってスネ夫をやっつける
かだが——

ドラの顔が次第に恐ろしい悪魔と化す

ドラ　ここに恐るべき機械がある　余りにも残酷なために
これこそ悪魔の発明といわれる世にも恐ろしいのろい
カメラだっ！

ジャジャーン！

悪魔のように笑ってポケットからとり出したのは　一見なんの変哲もないカメラであった

だがドラは恐ろしさにおののく

ドラ　もし　こののろいカメラで　スネ夫を写すとスネ夫はどうなるか……　うーん　考えただけでも恐ろしいーし　しかしぼくはやる　あの憎いスネ夫をこらしめるために　ぼ　ぼくはやる！

ドラが敢然と表をあげたとき　むこうからスネ夫が静香と連れだって来る

スネ夫　とにかく静香ちゃん　のび太なんかとつきあわない方がいいよ

静香　アラ　どうして？

スネ夫　決ってるじゃないか　あんなバカのマヌケのトンマ

それに　あのドラえもんがまたのび太に輪をかけたくらいの大バカのマヌケでね！

電柱の陰でドラがうめく

ドラ　チクショウ　いいたいことといっちゃって　いまにみてろー！

ドラはサッとカメラを構える

そんなことは夢にも知らぬスネ夫ー

スネ夫　それに比べてぼくはどう　お金持でハンサムで　しかもどんなことが起っても驚かない男の中の男！

電柱の陰からカメラを構えたドラが

ドラ　ぬぬーっ　いまにその化けの皮をはがしてやるからなっ！

と　シャッターを押そうとするが……どうしても押せない

ドラ　ムムーッ！

タラリと油汗が流れる

ドラ　……だ　だめだ　とてもできない　たとえどんな悪人でも　これを使うのは余りにも残酷だ！

ガックリとうなだれたドラに　スネ夫が気付いて

スネ夫　なんだ　ノラえもんじゃねえか　そんなとこで何やってんだ　ノラ公

ドラ　ノ　ノラ公?!……ノラ公とは何だ　ノラ公とは！

スネ夫　ヒヒヒ　怒れ〱　おまえの怒った顔みてるとたいくつしないぜ

ドラは怒りにふるえる

ドラ　ぬ　ぬーっ　いわせておけばーっ　よ　よおし　もう許さんぞーっ！

とカメラを構える

スネ夫　ヘェ　写真とってくれるってのかい　いいねえ　チーズ

スネ夫はポーズをつくる

しかし　ドラはガタ〳〵とふるえる

静　香　あら　どうしたの

ド　ラ　だ　だめだ　や・やっぱりぼくにはシャッター押せない！

云い捨ててダッと駆け去るドラに

スネ夫　なんでえ〳〵　ヤイ　ノラ公　おまえフィルムがおしいのか　ドケチ虫！

○　のび太の家・玄関

ドラえもんがくやし涙を流しながら帰ってくる

ドラ　クーッ　ノラ公と云われ　ドケチ虫とののしられても
ぼくにはこの恐ろしいのろいカメラは使えなかった
ドラは上りがまちにカメラを置いてガックリと
座り込む

ドラ　でも　これでよかったんだ　ぼくさえガマンすりゃ
このろいカメラを使わなくて済むんだもの
あーァ　あまり緊張して疲れちゃったなァ
ドラはガックリと下駄箱によりかかる

○全　のび太の部屋

のび太　フフフ　ドラえもん　いまごろぼくの仇だって　スネ
夫のヤツをコテンパンにやっつけてくれてるだろうな
よし　望遠鏡で見物してやろ
のび太は望遠鏡をもって窓辺に立ち　のぞく

のび太　えーと　どのあたりから……あーっ！

×　　×　　×

望遠鏡がとらえたスネ夫は　コテンパンどころか　元気いっぱいで　いましも近所のノラネコをボインと蹴とばしていたではないか

×　　×　　×

のび太　ど　どうなってんの　スネ夫のやつピンピンしてるじゃないか！

○　全・玄関

二階の階段からのび太が駆け降りる

のび太　おーい　ドラえもん　話が違うぞーっ　どこにいるんだ　ドラ……ドラ……あーっ　ド　ドラえもん！

みればドラえもん　上りがまちに腰かけたまま

下駄箱にもたれて　鼻提灯をふくらまして「グウ」と寝ている　その前にカメラ

のび太　のんきだなァ　スネ夫をやっつけるなんていいながらカメラなんかいじって遊んでたのか

のび太はカメラを持って

のび太　よおし　罰にそのおかしな寝顔写してやる

のび太がシャッターを押した瞬間　ピカーッ！ゴロ〳〵！　一瞬カメラから　すさまじい稲妻と雷鳴が轟く

「ギャーッ！」　のび太は髪の毛を逆立て　卒倒する　だが　次の瞬間　あたりはうそのように静まり返り　ドラえもんも何事もなかったように「グウグウ」寝ていた

のび太　…変だな　いまこのカメラからすごい雷が鳴ったよ

うだったけど　気のせいかな……　あれ?!
そのときカメラからポトリと何やら転がり出した　みればそれは　ドラえもんそっくりの小さな人形だった

のび太　へーっ　こりゃおもしろいや　このカメラで写すと写真のかわりに　こんな人形がとれちゃうのか　よし今度はお父さんとお母さんを写しちゃお!

○居間

お父さんとお母さんがニコ〳〵しながら並んでいる　のび太がカメラを構え

のび太　ハイ　もっとくっついて
お父さん　よし〳〵こうかい
お母さん　うまく撮ってよ

のび太　へへへ　知らぬが仏…　ハイ　チーズ！
カシャ！とシャッターを押すと　ピカッ！　ゴロ～～！

○　のび太の部屋

全
のび太が机の上にドラとお父さんとお母さんの人形を並べて

のび太　さすがドラえもんのカメラだ　人形がとれるなんて仲々しゃれてるよ　でも　この人形どうするかな　あっ　そうだ　人形が好きなのは女の子だ　静香ちゃんにプレゼントしよう

○　静香の家・表
のび太がリボンをかけた箱を静香に渡す　側で

ぼた子がうらやまし気に見る

のび太　あのね　こないだきみの誕生日になにもプレゼントしなかったろ　だから……

静　香　まア　どうもありがと　わたし可愛いいお人形さんて大好き

ぼた子　わたすもお人形大好きだべ

○　全・静香の部屋

静香が包みを開けて驚く

静　香　アラ　なに　このお人形

例のドラえもんたち三人の人形である

ぼた子　あんれま　ドラえもん人形でねェか！

静　香　これじゃ　あまり可愛いくないわね　ぼた子さんにあげるわ

ぼた子　わ　わたすだって　めんこい人形は好きだども…

ぼた子もどうやらあまり嬉しくない

○のび太の部屋

「えェーーッ」

どらえもんが真っ青になって愕く

ドラ　そ　そ　それじゃこののろいカメラでとったぼ　ぼ
ぼくの人形を――っ!!

のび太　ああ　静香ちゃんにあげちゃったよ

ドラ　タハーッ　な　なんということをしてくれたんだ　そ
の人形が人の手に渡るとどんな恐ろしいことになるか
知ってるの?!

のび太　知らないよ

ドラ　し　知らなきゃはっきり教えてやる　まず　こののろ

いカメラでのび太を写す！

　ドラがシャッターを押す

のび太　そうすれば　ぼくの人形が出てくる

　カメラからポトリとのび太の人形が出てくる

ドラ　そう　しかし　この人形が問題なんだ　みてろ　例えば針でこの人形の腕をつっつくとどうなるかー

　・人形の腕をつっ突く

　のび太「あらっ」と腕をもむ

ドラ　どうだ　わかったかい？

のび太　えっ！

ドラ　ちぇ　とろいなー　じゃこうだ

　ドラ　人形の頭をコツンとたたく

　のび太「ハレ」と頭をこづかれる　さらにドラ人形にけたぐりをくわせたり　くすぐったりす

る　それがそのままのび太に伝わって　さんざんな目に会うのび太

ドラ　これでわかったろう　このカメラでとった人形になにかされると　本人にそのまま伝わるんだ

のび太　と　ということは　もしもだれかがドラえもんの人形をバラバラにしたら――

ドラ　決ってるじゃないかっ　ぼくの体もバラバラになっちゃうんだよ――っ！

そのことばにゾーッとふるえ上るのび太

○通り

ドラとのび太が狂ったように駆けてくる

ドラ　静香ちゃーん！

のび太　さっきの人形　返してーっ！

○　静香の家・表

静　香　あら　さっきの人形ならぼた子さんにあげちゃったわ

のび太　えェーーッ！　ぼ　ぼた子に?!

ドラ　あの恐ろしいぼた子にーーっ!!

のび太　そ　それでぼた子はどこにいるの！

静香　さァ　なんだかさっき　近所の小ちゃな女の子たちと
遊んでたけど　どこへ行ったのかしら

のび太　よおし　さがすんだ　ぼた子　ぼた子ーーっ！

ドラ　どこだぼた子　ぼくの人形を返せーーっ！

と駆け出した途端　コテンとひっくり返るドラえもん

……

ドラ　痛てて！……チ　チクショウ　ぼ　ぼくの人形　投げ

出したなっ！

○　シャマ子の家・庭

芝生の上にのび太の人形が転がる　幼稚園に行くか行かないかぐらいのシャマ子とデブ子が人形を見て

シャマ子　まァ　変なお人形！

生垣の外からぼた子が更にお父さんとお母さん人形をポイと投げ込んで

ぼた子　そんだらこつ言うもんでね　これでもお医者さんごっこくらいできるだべ

シャマ子　ちょうね　お医者ちゃんごっこならできるわね

デブ子　ちょう〳〵！

シャマ子　わたちお医者ちゃん

と道具の入った箱を持ってくる

デズ子　わたち　看護婦ちゃん

と敷きものを持ってくる

○　のび太の家・居間

お父さんは寝っ転がってテレビを見ている

お母さんは編み物

お母さん　のび太もドラえもんも遅いわね　せっかくの日曜だっていうのに

お父さん　ま　いいじゃないか　それより母さん　どうも体がムズムズするんだがね　ノミでもいるんじゃないかね

お母さん　まさか　変なこと云わないで

そう云いながらお母さんもムズムズして

お母さん　アラ　どうしたのかしら　そういえば私も…　変ね

○ シャマ子の家・庭

デブ子がお母さん人形をベッドに置き

デブ子　ちぇんちぇ　診てくたちゃい　お熱があるんでちゅ

医者のシャマ子が体温計で計って

シャマ子　まァ　大変でちゅよ　八百度もありまちゅ　早く冷やさないと死んじゃいまちゅよ！

デブ子　うーんと　でもどうやって冷やちゅの？

と　縁側で見ていたぼた子が無責任にいった

ぼた子　そったらこつ　簡単でねえか　冷蔵庫があるべ　冷蔵庫が

○ 全・台所

デズ子がお母さん人形をもって冷蔵庫に駆け寄る

デズ子　ちょうでちゅね　冷蔵庫に入れちゃえばいいんでちゅね

○のび太の家・居間

お母さんがゾーッとふるえ上る

お母さん　キャーッ　冷たいーっ！

お父さん　どうしたんだね？

お母さん　そ　それが　なんだか急に寒気がしてーっ！

ガタ〳〵ふるえるお母さん

○シャマ子の家・庭

デズ子がお父さん人形をベッドに置く

デブ子　今度はお父さん人形の番でちゅ

「ハイく」とシャマ子が体温計で計って

シャマ子　アラ　大変　今度はお熱が全然ありまちえん　早く

あったためてくだちゃい

デブ子　うーんと　あったためるって　どうちゅればいいの？

又してもぼた子が無責任にいった

ぼた子　そったらこつ　簡単でねえか　ガスレンジがあるへ

ガスレンジが

○全　台所

デブ子がお父さん人形をもってガスレンジに駆

け寄る

デブ子　ちょうでちゅね　ガスレンジに入れちゃえばいいんで

ちゅね

○ のび太の家・居間

お父さんが真赤になって叫ぶ

お父さん　ウヘーッ　暑いっ　た　たすけてくれーっ　暑いよー　っ！

お父さんは七転八倒　着物をはぎ取る　その側ではお母さんが何枚もふとんをかけた寝床でガタガタふるえている

お母さん　寒い　寒い――っ！

お父さん　暑い　暑い――っ！

お父さんは扇風機を回し　滝のように汗を流す

○ 空

ドラとのび太がヘリトンボで飛ぶ

ドラ　急げのび太　早く人形をとり戻さないと大変なことになるぞ！

のび太　だからぼた子を捜すんだ　急げ！

ドラ　おーい　ぼた子ーっ　どこだーっ！

のび太　人形を返せーっ！

と突然ドラが空中でケタ〳〵と笑い出す

のび太　おおい　気でも狂ったのかドラえもん！

ドラ　ウヒャ〳〵〳〵　そ　それが急になんだかくすぐったくなって…　ブヒャ〳〵〳〵　やめてくれ　体をなでまわすのはやめてくれーっ　アヒーっ！

○シャマ子の家　庭

ベッドにドラ人形をねかせ　シャマ子が体のあ

ちこちを診察している

シャマ子　まァ　大変でちゅ　この患者さん頭も胸もお腹も手足もみんな悪いでちゅね！

デズ子　どうちまちよ！

シャマ子　すぐ手術しないと手遅れになっちゃいまちゅ

デズ子　でも　手術ってどうやってちゅるの？

また〳〵ぼた子が無責任に云い放った

ぼた子　そったらこつ　簡単でねえか　まんず手術の前にこの注射器で麻酔すて　それからこの包丁で　ザクッ！

片手に注射器　そして片手に包丁をもって　ぼた子が二タッと笑った

○空

ドラとのび太が空を飛ぶ

ドラ　フーッ　やっとくすぐったいのは治ったけど　なんだかイヤな予感がしてきたぞ

のび太　急げ　一刻も早くとり戻すんだ！

と突如ドラが「イテテ！」と叫んだ

のび太　ど　どうしたドラえもん！

ドラ　な　なんだか腕に注射されたみたいだ！

のび太　エーッ　そ　そりゃ大変だ　今度は何をされるかわかんないぞ！

○　シャマ子の家・庭

シャマ子がドラ人形のお腹の上にグイと包丁を突きつけて

シャマ子　さァ　いよいよ手術でちゅ！

云いざまサッ！と包丁を振りあげた

あわや　人形のお腹にザックリ!　と　その
ときデブ子が云った

デブ子　あら?!
シャマ子　どうちたの?
デブ子　かわいちょうに、死んじゃいまちた　手遅れでちゅ
シャマ子　どうちまちょ
ぼた子　そったらこつ　簡単でねえか　葬式すればええでねえ
か　葬式を
スネ夫　なに　葬式　おもしろそうじゃねえか　おれ葬式って
大好きなんだ　やろう／＼　おれも手伝うぜ
スネ夫は喜々として庭にマキを運び込む
ぼた子　あんれま　マキなど集めてなにするだ?
スネ夫　決ってるじゃねえか　ちゃんと本式に火で焼いて　お
墓に埋めるんだよ

○空

ドラがヨタヨタになって飛ぶ

ドラ　フーッ　なんとか首は切られなくて済んだけどこんどこそなにされるか分らない　頼むよのび太　早く捜し出してくれ！

のび太　そ　そんなこと云っても……あーっ　いた　あそこの庭だーっ！

見れば　眼下の家の庭から一条の煙が昇っていると　ドラが叫ぶ

ドラ　ウギャーッ　アチッ　アチ〳〵!!

○シャマ子の家・庭

たき火を囲んでスネ夫　ぼた子　シャマ子　デズ子の四人がお経をあげている「ナンマイダ〳〵」見れば火の中にドラ人形　と　突然一同の頭上から「アチーッ!」という叫び声とともにドラが落ちてくる

スネ夫　あれ　ドラ公が化けて出やがったぜ

ドラ　バ、バカッ　やめろ　アチチ　あついじゃないか!

スネ夫　へえ　するとこのドラ人形になにかするとおまえも同じ苦しみに会うってわけか　たとえばこうするとー

スネ夫はサッカーボールのようにドラ人形を足でポン〳〵蹴りあげると

ドラ　こ　こら　やめろっ　ヒイーーッ!

ドラは人形と同じようにポン〳〵はずむ

ぼた子　おもしれーっ　スネ夫　こんどはちょっくらこっちに

投げて見れ！

云いざまぼた子はバットを構える

スネ夫　よーし　行くぞ　それーっ！

スネ夫の投げたドラ人形を　ぼた子はフルスイング一発　「カキーン！」とみごとに大空に打ちあげた　人形とドラが並んで飛んでゆく
「あれーっ！」とその人形とドラを空中でガッシリ受けとめたのはのび太であった

のび太　安心しろのび太　た　助かったぞ！

ドラ　チ　チ　チクショーッ　スネ夫とぼた子のやつ　よくもぼくをこんなひどい目に会わしたな　この仇は必ずとってやるーっ！

○　通り

スネ夫とぼた子が「ウヒャ〳〵」と笑いながら行く

スネ夫　ウヒャ〳〵　ドラえもんのバカが　思い出してもおかしいぜ　ブヒャ〳〵

ぼた子　んだ〳〵　さだめしドラえもんもこのぼた子さまの力にはこんりんざい参ったことだべ　ウヒャ〳〵

と　笑ったぼた子が「ム?!」となる　みればなんということか　彼女のスカートが突然ピラッとめくれたのだ

ぼた子　あんれま！

とあわてて押えた彼女の手もとから　ツルンとすべり落ちたのは　なんとフリルのついたパンテイだった

ぼた子　ハレーーッ！

道ゆく人は一瞬目をおおう　スネ夫もハッ！と目をおおう　と　どうだろう　今度はスネ夫のズボンからジャーッとおしっこがほとばしった

スネ夫　ハ　ハレッ！

道ゆく人がこれを見て笑い転げる
スネ夫とぼた子はいたたまれず
「は　恥ずかしーっ！」と　無残なかっこうで逃げて行く

○　のび太の部屋

のび太とドラが「ウシシ！」と笑う　みればのび太はぼた子人形のスカートをめくり　ドラはスネ夫人形の下半身にヤカンで水をかけていた

のび太　ケケケ　ザマアミロ！

ドラ　キキキ　これで仇はとったぜ！

——終——